

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開2001-216402

(P2001-216402A)

(43) 公開日 平成13年8月10日 (2001.8.10)

(51) Int.Cl. <sup>7</sup>	識別記号	F I	テーマコード(参考)
G 0 6 F 17/60		G 0 6 F 13/00	3 5 4 D 5 B 0 4 9
	Z E C	15/21	3 3 0 5 B 0 8 9
13/00	3 5 4		Z E C Z

審査請求 有 請求項の数 8 O L (全 10 頁)

(21) 出願番号 特願2000-28100(P2000-28100)

(22) 出願日 平成12年2月4日 (2000.2.4)

(71) 出願人 500477698

日本テクノ・ラボ株式会社

東京都中央区日本橋大伝馬町10-6

(72) 発明者 松村 泳成

神奈川県座間市西栗原2丁目4番43号

(74) 代理人 100087550

弁理士 梅村 莞爾

Fターム(参考) 5B049 AA05 BB00 CC37 CC39 FF01

FF02 FF09 GG02 GG03 GG06

5B089 GA11 GA24 HA10 JA33 KA11

KA15 KB06 KB10 KC28 KC58

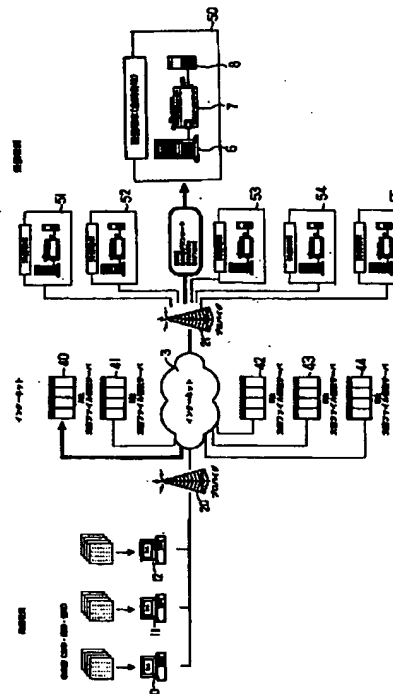
LB12 LB26

(54) 【発明の名称】 デジタル情報送信広域印刷システム、デジタル情報送信広域印刷方法およびデジタル情報送信広域印刷課金方法。

(57) 【要約】 (修正有)

【課題】 情報伝達手段において、パソコン端末用プリンターのある場所でしか情報を受けられない欠点を改善する。

【解決手段】 ドキュメントサーバーとインターネット接続されている1以上のプリントステーションにおいて、ドキュメントサーバーに保管されているデジタルデータのうち必要な部分を出力して、印刷したり、あるいはインターネット情報受信端末の画面で見ることのできるデジタル情報送信広域印刷システムを提供すると共に、料金徴集用機器と連動して入金を確認した後に目的の情報を、インターネット情報受信端末の画面で開示したり、印刷することのできるデジタル情報送信広域印刷方法とデジタル情報送信広域印刷課金方法を提供する。



## 【特許請求の範囲】

【請求項 1】デジタル情報送信用インターネット端末と、デジタルデータを開示するための認証サーバーと、これらのサーバーに接続するプリントステーションのサービス端末とがインターネット接続されていることを特徴とするデジタル情報送信広域印刷システム。

【請求項 2】前記デジタル情報送信用インターネット端末は、学校、郵便局、企業、役所、農協、スーパー、レストラン、家電量販店、ホテル等の自己のデジタルデータを第三者に送信可能なインターネット機器であることを特徴とする請求項 1 記載のデジタル情報送信広域印刷システム。

【請求項 3】前記認証サーバーは、前記デジタル情報送信用インターネット端末と、前記デジタルデータを受理するサービス受信用インターネットとの間で、予め特定された番号を読みとる機能と、必要に応じて料金徴集用機器に投入された各種カードの番号を読みとる機能を有することを特徴とする請求項 1～2 記載のデジタル情報送信広域印刷システム。

【請求項 4】前記プリントステーションのサービス端末は、特定番号を入力することにより認証サーバーの認可を受けてデータを出力指示するサービス端末装置と、該サービス端末装置から指示されたデータを印刷する印刷装置と、必要に応じてデータ費用及び印刷代を徴集する料金徴集用機器とから構成されることを特徴とする請求項 1～3 記載のデジタル情報送信広域印刷システム。

【請求項 5】前記料金徴収用機器は、コイン受領読取機、紙幣受領読取機、クレジットカード読取機、電子マネーカード読取機、プリペイドカード読取機の少なくとも 1 種以上であることを特徴とする請求項 1～4 記載のデジタル情報送信広域印刷システム。

【請求項 6】デジタル情報送信用インターネット端末と、デジタルデータを受理するドキュメントサーバーと、デジタルデータを開示するための認証サーバーと、これらのサーバーに接続するプリントステーションのサービス端末とがインターネット接続されていることを特徴とするデジタル情報送信広域印刷システム。

【請求項 7】デジタル情報送信用インターネット端末からのデジタルデータをプリントステーションのサービス端末に直接送信するか、あるいはドキュメントサーバーに保管すると共に、第三者は、該プリントステーションのサービス端末に予め特定した番号を入力することにより必要なデジタルデータを、該サービス端末画面で開示、又は連動する印刷機により印刷することを特徴とするデジタル情報送信広域印刷方法。

【請求項 8】デジタル情報送信用インターネット端末からのデジタルデータをプリントステーションのサービス端末に直接送信するか、あるいはドキュメントサーバーに保管すると共に、第三者は、該プリントステーションのサービス端末に予め特定した番号を入力してデジタル

情報送信用インターネット端末と接続可能とし、次いで該サービス端末上で必要データを指定した後、印刷機と連動する料金徴集用機器に指定金額を入金して送信されたデジタルデータを印刷することを特徴とするデジタル情報送信広域印刷課金方法。

## 【発明の詳細な説明】

## 【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は、デジタルデータ発信者からのサービス情報を、第三者の位置する近くのプリントステーションにおいて、前記データ発信者から送信された情報を得ることが可能なデジタル情報送信広域印刷システムに関し、更に詳しくは、情報発信者から発信された情報を、デジタルデータ発信者と第三者との間で予め取り決めた番号を受けた第三者が、プリントステーションにおいて該ターミナルサーバーとインターネット接続されているサービス端末に前記特定番号を入力することによりデジタル情報送信用インターネット端末とアクセスでき、送信された情報を出力できるデジタル情報送信広域印刷方法と、その出力時に指定金額を料金徴集用機器に入金することにより印刷可能とするデジタル情報送信広域印刷課金方法である。

## 【0002】

【従来の技術】従来、学校、郵便局、企業、役所、農協、スーパー、レストラン、家電量販店、ホテル等の自己のデジタルデータを、デジタル情報送信用インターネット端末を利用して入力された情報を第三者に伝える手段としては、自己のパソコン、携帯電話等のデジタル情報送信用インターネット端末からプロバイダを介して、第三者のインターネット端末でその送信された情報を開示している。

【0003】この場合、送信された情報は電話回線、あるいは無線を利用して瞬時に情報が送信されることから近年、このインターネット通信を相互に利用する利用客が増加している。

【0004】あるいは前記のインターネット端末で入力された情報をフロッピーディスクにおとし、そのフロッピーを相手先の第三者に送信して他のインターネット端末で情報を開示する手段もあるが、この場合、入力した情報を確実に送信するという利点を有するものの郵送時間がかかりすぎるという欠点があった。

## 【0005】

【発明が解決しようとする課題】しかしながら従来の情報伝達手段においては、情報を送信するデジタル情報送信用インターネット端末と、その情報を受信するインターネット端末とを必要とするため、デジタルデータとしての学校資料、郵便局資料、会社案内、討議資料等の各種資料、地図、写真等の送信を受けたい第三者は、その情報を受信するインターネット端末、特にパソコン端末のある場所でしかその情報を受けることができないという欠点があった。

## 3

【0006】また出先で地図やある程度のメッセージを見ることができる手段として、電話回路や無線を利用した携帯電話や、乗用車等に設置されているカー・ナビゲーションが知られ、特に携帯電話はその利便性から近年多くの人々に利用されている。

【0007】しかしながら携帯電話の場合は、受信できる容量に機構上の制限があることから、写真画像単独か、文字メッセージでも2000文字、あるいは3000文字内の表示しかできず、多くの情報を出先で入手することはできなかった。

【0008】上述のようにデジタルデータとしての学校資料、郵便局資料、会社案内、討議資料等の各種資料、地図、写真等を必要とする者は、出先で必要とする書類を必要枚数用意して出かけるか、相手先でコピーをして用意するかしていた。

【0009】さらにこれらのサービス機関・企業からデジタルデータを得ても、その場でその特定資料、例えば官庁関係の証明書類等、学校の入学願書等、郵便局資料、会社案内、討議資料等の各種資料、地図、写真等を入手する場合や、ホテルの予約と一緒に支払いを行う場合は、第三者からの入金を受領する機会が無いため直接、証明書を発行する機関に出向いて支払うか、郵便局や銀行等の代理機関を通して該当金額を支払わなければならなかった。

## 【0010】

【課題を解決するための手段】本発明は、デジタル情報送信信用インターネット端末から送信されたデジタルデータを、デジタル情報送信信用インターネット端末者と第三者との間で予め取り決められた特定番号を認証する認証サーバーを介して、さらにこれらのドキュメントサーバー及び認証サーバーとインターネット接続されている1以上のプリントステーションにおけるIPアドレス付きサービス端末とから構成されるデジタル情報送信広域印刷システムを提供するものである。

【0011】すなわち本発明の第1は、デジタル情報送信信用インターネット端末と、デジタルデータを開示するための認証サーバーと、これらのサーバーに接続するプリントステーションのサービス端末とがインターネット接続されていることを特徴とするデジタル情報送信広域印刷システムである。

【0012】本発明の第2は、前記デジタル情報送信信用インターネット端末は、学校、郵便局、企業、役所、農協、スーパー、レストラン、家電量販店、ホテル等の自己のデジタルデータを第三者に送信可能なインターネット機器であることを特徴とする請求項1記載のデジタル情報送信広域印刷システムである。

【0013】本発明の第3は、前記認証サーバーは、前記デジタル情報送信信用インターネット端末と、前記デジタルデータを受理するサービス受信信用インターネットとの間で、予め特定された番号を読みとる機能と、必要に

## (3)

特開2001-216402

## 4

応じて料金徴集用機器に投入された各種カードの番号を読みとる機能を有することを特徴とする請求項1～2記載のデジタル情報送信広域印刷システムである。

【0014】本発明の第4は、前記プリントステーションのサービス端末は、特定番号を入力することにより認証サーバーの認可を受けてデータを出力指示するサービス端末装置と、該サービス端末装置から指示されたデータを印刷する印刷装置と、必要に応じてデータ費用及び印刷代を徴集する料金徴集用機器とから構成されることを特徴とする請求項1～3記載のデジタル情報送信広域印刷システムである。

【0015】本発明の第5は、前記料金徴収用機器は、コイン受領読取機、紙幣受領読取機、クレジットカード読取機、電子マネーカード読取機、プリペイドカード読取機の少なくとも1種以上であることを特徴とする請求項1～4記載のデジタル情報送信広域印刷システムである。

【0016】本発明の第6は、デジタル情報送信信用インターネット端末と、デジタルデータを受理するドキュメントサーバーと、デジタルデータを開示するための認証サーバーと、これらのサーバーに接続するプリントステーションのサービス端末とがインターネット接続されていることを特徴とするデジタル情報送信広域印刷システムである。

【0017】本発明の第7は、デジタル情報送信信用インターネット端末からのデジタルデータをプリントステーションのサービス端末に直接送信するか、あるいはドキュメントサーバーに保管すると共に、第三者は、該プリントステーションのサービス端末に予め特定した番号を入力することにより必要なデジタルデータを、該サービス端末画面で開示、又は連動する印刷機により印刷することを特徴とするデジタル情報送信広域印刷方法。

【0018】本発明の第8は、デジタル情報送信信用インターネット端末からのデジタルデータをプリントステーションのサービス端末に直接送信するか、あるいはドキュメントサーバーに保管すると共に、第三者は、該プリントステーションのサービス端末に予め特定した番号を入力してデジタル情報送信信用インターネット端末と接続可能とし、次いで該サービス端末上で必要データを指定した後、印刷機と連動する料金徴集用機器に指定金額を入金して送信されたデジタルデータを印刷することを特徴とするデジタル情報送信広域印刷課金方法である。

## 【0019】

【発明の実施の形態】図1は、本発明の実施の形態を示す概略図である。本発明の第1のシステムは、学校、郵便局、企業、役所、農協、スーパー、レストラン、家電量販店、ホテル等の自己のデジタルデータを第三者に送信できる特定の情報機関、一般企業や一般家庭から送信されるデジタルデータを、直接にデジタル情報送信信用インターネット端末と接続しているプリントステーション50のIPアドレス付きサービス端末（以下、インター

## 5

ネット情報受信端末6という)に送信して、予めデータ入手希望者に与えた特定ID番号を読みとった後で必要なデータ部分の開示、又は印刷を簡易に行うことのできる新規なシステムである。

【0020】また本発明の第2のシステムは、学校、郵便局、企業、役所、農協、スーパー、レストラン、家電量販店、ホテル等の自己のデジタルデータを第三者に送信できる特定の情報機関、一般企業や一般家庭から送信されるデジタルデータを、一旦、文書ファイル蓄積サーバーであるドキュメントサーバー40の空き容量に送信・保管したり、あるいはこのドキュメントサーバー40とインターネット3接続されているプリントステーション50のインターネット情報受信端末6から、このドキュメントサーバーの空き容量に保管されているデジタルデータを呼出し、予めデータ入手希望者に与えた特定ID番号を読みとった後で必要な部分の開示や印刷を簡易に行うことのできる新規なシステムである。

【0021】送信側デジタル情報送信用インターネット端末10は、デジタルデータを入力、あるいは出力できるパソコン端末、iモードの携帯電話等である。送信したいデジタルデータをデジタル情報送信用インターネット端末10ら、直接インターネット情報受信端末6に送信しておくか、特定機関(業者)のドキュメントサーバー40の空きサーバーに送信して保管する。

【0022】この場合、デジタル情報送信用インターネット端末者と第三者との間において、送信されたデジタルデータの内容に対して、特定のID番号やパスワードを付与し、認証サーバーで読みとるようにする。この認証サーバーは、デジタル情報送信用インターネット端末と連動しても良いし、カード発行機関と連動して個人の特定ができるものであればよい。

【0023】なお、特定のID番号やパスワードを付与するものは、デジタルデータを送信するデジタル情報送信用インターネット端末者でも、あるいは第三者の所有するカード等の番号のように両者間のみが知り得る番号であれば良いが、データの秘匿からすれば、デジタル情報送信用インターネット端末者が付与した特定番号しか認証サーバーが認証しないシステムが好ましい。

【0024】また付与する番号として、送信するデジタルデータ全体に対して1ケのID番号やパスワードでも良いし、各文章毎のID番号を各々付与しても良いが、送信する量、送信内容に合わせて取り決めることが好ましい。

【0025】この場合、送信できるデジタル情報としては、製品カタログ、解説書、見積書、各種指示書その他業務にかかわる一切の書類を含む業務用印刷物、私信、ニュースクリップ、占い、地図、ミニコミ誌、レジャ情報の情報提供物、入学募集要項、願書、合格発表等の学校関連案内状、政府刊行物、官庁関連情報開示書類等の行政情報、商品カタログ、説明書等であり、これらのデ

## 6

ータは、ジャンル別、個別内容毎に区分けして送信する。

【0026】例えば業務用印刷物の場合は、製品カタログ、解説書、見積書、各種指示書その他業務にかかわる一切の書類というようなジャンル別に分類し、さらにこれらに関する該当記事を項目ごとに分け、情報を欲する社員または利用客は支払金額を入金することによってインターネット情報受信端末50画面上で見たり、印刷機から印刷することができるようになっている。

10 【0027】また私信の場合は、そのままの情報をインターネット情報受信端末50画面上で見たり、印刷機から印刷することができるようになっている。

【0028】同様に情報提供物や学校関連案内状、さらに行政情報も、業務用印刷物の場合も、ジャンルに分類し、さらにこれらに関する該当記事を項目ごとに分け、情報を欲する利用客は、支払金額を入金することによってインターネット情報受信端末6画面上で見たり、印刷機から印刷することができるようになっている。

20 【0029】送信されたこれらのデジタルデータは、直接、インターネット情報受信端末6に送信されたり、あるいは送信者である情報発信企業等とプロバイダ契約してある文書ファイル蓄積サーバーであるドキュメントサーバー40に送信されて、保管される。

【0030】さらに該ドキュメントサーバー2とインターネット接続されている1以上のプリントステーション(50-55)に設けられているIPアドレス付きサービス端末であるインターネット情報受信端末6は、プロバイダ20、21を介して接続されているため、デジタルデータ送信者から送信されたデジタルデータの中から、目的とするデータを個別に前記インターネット情報受信端末6の画面上で検索でき、料金徴集用機器8であるコイン受領読取機や、各種カード類読取機で入金が受領されたことを確認した時点で、画面上での検索や印刷指定することで印刷機7から目的の記事や論文を印刷できる機構となっている。

【0031】この場合料金徴集用機器8としては、前記インターネット情報受信端末6の画面上で指定された金額を投入するコイン受領読取機や紙幣受領読取機のほか、クレジットカード、ICカードであるビットキャッシュ、プリペイドカードを使用する場合には、これらのカードを読みこむ各種カード類読取機であり、この読取機は、コインや紙幣の受領を読みとったり、クレジットカード、電子マネー、プリペイドカードの種類を読取り課金を行う機器であり、インターネット端末と電気信号で通信する機能を有するものである。

【0032】該読取機は上記のようにインターネット情報受信端末6からインターネット3を介してこれらのカード会社で認証された後、印刷を行い印刷終了後に課金すればよい。さらに安全を期するには、カード番号の暗証番号を入力させることで、カード所有者の身元を確認

して認証しても良い。

【0033】あるいは、現金を持っていない顧客には、プリントステーション50を設置している店舗の店員が現金と引き換えに目的の印刷物を渡しても良いし、あるいは予め契約している顧客（団体客、個人客）には、月末の一括課金（請求）をするようインターネット情報受信端末6で操作できるようにしている。

【0034】以下、実施例を参照に本発明を、詳細に説明する。

【0035】

【実施例1】九州地区に存在するA大学は、自校の入学願書、合格発表書を受験希望者本人、また受験希望者の出身校担当者が、以下の手順に従い容易に入手できる手段を提供していた。

【0036】すなわちA大学の事務担当者は、自校のデジタル情報送信用インターネット端末10を利用して、国内の各種高等学校のインターネット端末にアクセスしたり、ホームページに自校の紹介文と共に、入学願書、合格発表書等の書類が入手できることを紹介した。

【0037】この場合、国内の各種高等学校のインターネット端末が予めプリントステーション50としての機能を働かせるためには、予め特定番号を入力することにより認証サーバーの認可を受けてデータを出力指示するインターネット情報受信端末6と、該インターネット情報受信端末6から指示されたデータを印刷する印刷装置と、必要に応じてデータ費用及び印刷代を徴集する料金徴集用機器を用意しておくことが必要である。

【0038】各種学校側に上記のサービス端末装置等が無い場合は、学校周辺の特定業者のコンビニチェーン店内のプリントステーション50を利用すれば、同様にA大学の送信するデジタルデータを入手できる。

【0039】東京都にあるB都立高校では、A大学の受験希望者が10名いたため、事務担当者がインターネット情報受信端末6を利用して、A大学のデジタル情報送信用インターネット端末10とアクセスして、図2aに示すような入学願書というタッチパネル表示を入力したところ、図2bに示されるID番号とパスワードを付与された。

【0040】このB都立高校では、多数の受験生のために予め前記記載のプリントステーション50を学校内に設置していたので、上記ID番号とパスワードとをインターネット情報受信端末6で入力して必要枚数をさらに入力したところ、図2cに示す画面表示がなされた。次いで、指定された金額を料金徴集用機器8である紙幣受領読取機に入金した。

【0041】入金が確認されると、A大学のデジタル情報送信用インターネット端末10から希望の入学願書が送信され、10枚印刷機7から印刷された。なおこの場合、一旦送信された後は、A大学のデジタル情報送信用インターネット端末10からのデータ送信は直ちに止ま

るようソフト化されている。

【0042】また、上記ID番号とパスワードとが3度間違えた時にも、A大学のデジタル情報送信用インターネット端末10からのデータ送信は直ちに止まるようソフト化されている。

【0043】

【実施例2】東京都下のC市では住民サービスの一環として、市民から住民証等の証明書をインターネットや電話で申し込まれた場合に、市役所、支所、消防署等の市職員以外の箇所で発行することを発表した。

【0044】C市の住民Dは、平日は市当局職員と同様の職務体系であるため市役所に行く時間はとれず、そのため自宅のインターネットを利用して夜8時にC市のデジタル情報送信用インターネット端末11とアクセスして、図3aに示されるメニューの中から住民証を指定したところ、図2bに示されるID番号とパスワード、及び送信時間が12時間以内との指示を受けた。

【0045】住民証を申し込んだ住民Dは、1時間後の夜9時に自宅周辺のコンビニに行き、備え付けられているプリントステーション51のインターネット情報受信端末6を利用して、該受信端末6画面でC市役所を指定したところ、ID番号とパスワードを入力するように指示され指定番号を入力した。

【0046】番号が申込者であるD本人と認められたので、住民証を管理するホストコンピュータと接続し、本人Dが申し込んだ住民証がインターネット情報受信端末6の画面に表示され、本人の住民証であることを確認して、印刷を指示する画面に沿って希望枚数等を入力したところ、図3cに示されるように住民証費用が表示されたので料金徴集用機器8であるコイン受領読取機に入金した。

【0047】入金が確認されると、C市役所のホストコンピュータから希望の住民証が送信されて印刷された。なおこの場合、一旦送信された後は、C市役所のデジタル情報送信用インターネット端末11からのデータ送信は直ちに止まると共に、実施例1と同様に、上記ID番号とパスワードとが3度間違えた時にも、C市役所のデジタル情報送信用インターネット端末10からのデータ送信は直ちに止まるようソフト化されている。

【0048】

【実施例3】民間企業であるE株式会社は、商品販売の販売業務を主とする営業会社であるため、社員である営業マンが殆ど外出する機会が多かった。これらの営業マンは、朝に出社後必要書類を準備して、得意先回りをするのが日課であり得意先用の書類を予め準備しなかった。

【0049】近年、携帯電話の普及に伴い、出先から本社担当部とのやりとりで所用を満たすことができるようになったが、顧客専用の見積書、打ち合わせ書類等容量がある程度以上の内容の場合は、一旦、所属先に戻り新

たにコピー等をして必要枚数準備しなければならなかった。

【0050】このためE株式会社は、E株式会社のデジタル情報送信用インターネット端末12から送信した情報を保管してくれる文書ファイル蓄積サーバーであるドキュメントサーバー40を有する情報管理会社Fと契約すると共に、このドキュメントサーバー40とインターネット接続する大手コンビニチェーン会社Gのプリントステーション52を利用することにした。

【0051】E株式会社の営業1課では、社内共通データ、部内共通データ、課内共通データあるいはグループ共通データを特定の番号を付与して、デジタル情報送信用インターネット端末12からF情報管理会社のドキュメントサーバー40に情報を送信して保管しておいた。

【0052】出先にいる営業マンは、出先近くのコンビニに設置されているプリントステーション52のインターネット情報受信端末6を利用して、会社から付与されている自己の特定ID番号及びパスワードを入力することで、自社のデジタル情報送信用インターネット端末12と接続できる。

【0053】図4aに示されるようにインターネット情報受信端末6画面に表示されたインデックス案内から、一般情報である会社案内と、グループ共通データである見積書を入手するため、先に会社案内資料を指定してその内容を確認した後、コピー費用を料金徴集用機器8である社内指定カードを用いてカード読取機で支払って、必要枚数を印刷した。

【0054】次いで、社内秘密を要する営業1課のグループ共通データである見積書を印刷したため図4bに示される特定ID番号及びパスワードを入力した後、さらに上記と異なる文書指定番号を入力して自社のデジタル情報送信用インターネット端末12と接続し、その内容を確認した後、図4cに示されるようにコピー費用を社内指定カードを用いて料金徴集用機器8であるカード読取機で支払って、必要枚数を印刷した。

【0055】このシステムを利用できるようになった営業マンは、従来のように朝、必ず出社する必要もなく、出先あるいは出張先でも自社の必要な書類を安全に入手できるようになった。

【0056】

【実施例4】東北地方の温泉地にあるEF旅館は、全国の観光協会に旅館の案内状を発送したり、旅行雑誌に広告を掲載していたが、広告費用の割には直接旅館に来てくれるお客が少なく営業収支があがらなかった。

【0057】このためEF旅館のデジタル情報送信用インターネット端末12から送信した情報を保管してくれる文書ファイル蓄積サーバーであるドキュメントサーバー41を有する情報管理会社Iと契約すると共に、このドキュメントサーバー41とインターネット接続する大手コンビニチェーン会社Jのプリントステーション53

を利用することにした。

【0058】温泉旅行に興味を持っていたK夫妻は、またまた自宅近くのJ株式会社のコンビニのプリントステーション53のインターネット情報受信端末6を利用したところ、図5aに示される旅行案内のインデックス表示を見てタッチパネル操作を続けたところ、東北地方の温泉地の説明と、その中で特に秋田県にあるEF旅館の温泉場や、利用金額とに納得し、希望日時の空き部屋があるかどうかを確認して予約が取れた。

【0059】次いでインターネット情報受信端末6の画面では、支払い方法として図5cに示されるように宿泊当日払い、本日払い、銀行・郵便局払いの表示がなされたので、手持ちのクレジットカードを料金徴集用機器8であるカード読取機で支払ったところ、EF旅館の案内状が印刷機からサービスとして印刷された。

【0060】

【実施例5】絵画や写真を説明文付きで各種参考資料として販売するH会社は、希望者にその参考資料を有償で販売することにした。

【0061】先ず自社の参考資料をジャンル別、作者別、写真家別に分けて、これらの資料を実施例4と同様に、ドキュメントサーバー42を有する情報管理会社I社と契約し、このドキュメントサーバー42とインターネット接続する大手コンビニチェーン会社Kのプリントステーション54を利用することにした。

【0062】この場合、H会社の担当者は、図6aに示されるように資料毎の特定ID番号等を付与して、その資料をドキュメントサーバー42に送信し、図6bに示されるようにドキュメントサーバー42側から受信の連絡を受け、該サーバー42に保管されたことを確認した。

【0063】石川県のL高等学校の絵画教師であるM教師は、授業に使用するために自宅近くのK株式会社のコンビニのプリントステーション54のインターネット情報受信端末6を利用したところ、インデックス表示を見てタッチパネル操作を続け、印刷を希望したところ実施例1から実施例4と同様の指示を受け、特定されたID番号とを入力することで目的とする人物の絵画を検索した。

【0064】次いでインターネット情報受信端末6の画面では、支払い方法が表示されたので手持ちのクレジットカードを料金徴集用機器8であるカード読取機で支払ったところ、生徒分の資料と合わせ50枚印刷して資料代10、000円、装置利用代100円、消費税505円の合計10、605円を紙幣受領読取機に入金し、指定した画家の資料を入手した。

【0065】

【発明の効果】本発明は、デジタル情報送信用インターネット端末のプリンターを準備しなければ、所望のデータを第三者のデジタル情報送信用インターネット端末画

面での表示や、あるいは印刷物として出力できなかったシステムを、第三者がデジタル情報送信用インターネット端末を所持することなく目的の学校資料、郵便局資料、会社案内、討議資料等の各種資料、地図、写真等を必要とする時、第三者の近くのプリントステーションに赴いて印刷、あるいはサービス端末画面上で目的のデータを入手することのできるようにした新規なデジタル情報送信広域印刷システム及びデジタル情報送信広域印刷方法である。

【0066】本発明は、また必要な情報のみ選択して入手でき、その分の費用を料金徴集用機器に入金すれば目的のデータを安価に入手できる他、必要なデータのみ選択できることから不必要なデータを合わせて入手することがないため保管上のメリットを有するものである。

【0067】またこのシステムは、料金徴集用機器として、コイン受領読取機、紙幣受領読取機、クレジットカード読取機、電子マネーカード読取機、プリペイドカード読取機の少なくとも1種以上を使用するほかに、得意先の法人客や個人客のために使用後に使用料金を現金で支払ったり、月末に一括請求できるようにサービス端末であるインターネット情報受信端末に請求書ソフトを持たせているため、第三者は好みの支払い方法を選ぶことができるほか、デジタルデータ発信者側としても支払いを確認することによってそのデータを送信するためデータの保管を安全にできる上、データ使用の都度の入金額をコンピュータ管理できるため経理上の管理が容易にできるメリットを有する。

【0068】さらにデジタルデータ発信者側は、自己のデジタル情報送信用インターネット端末で使用されているデータの使用頻度を確認できるため、その使用頻度に合わせて送信のデジタル情報を変えることも当然に可能であるほか、第三者からインターネット、Fax、電話等により要望された新規のデータを新たに送信すること

もできるメリットを有する。

【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施形態におけるデジタル情報送信広域印刷システムを示す全体構成図である。

【図2】本発明実施例1における検索手段のタッチパネル表示を示す説明図である。

【図3】本発明実施例2における検索手段のタッチパネル表示を示す説明図である。

【図4】本発明実施例3における検索手段のタッチパネル表示を示す説明図である。

【図5】本発明実施例4における検索手段のタッチパネル表示を示す説明図である。

【図6】本発明実施例5における検索手段のタッチパネル表示を示す説明図である。

【符号の説明】

10・・・情報送信者用デジタル情報送信用インターネット端末A

11・・・情報送信者用デジタル情報送信用インターネット端末B

12・・・情報送信者用デジタル情報送信用インターネット端末C

20・・・プロバイダ

21・・・プロバイダ

3・・・インターネット

40・・・A社ドキュメントサーバー

41・・・B社ドキュメントサーバー

42・・・C社ドキュメントサーバー

43・・・D社ドキュメントサーバー

44・・・E社ドキュメントサーバー

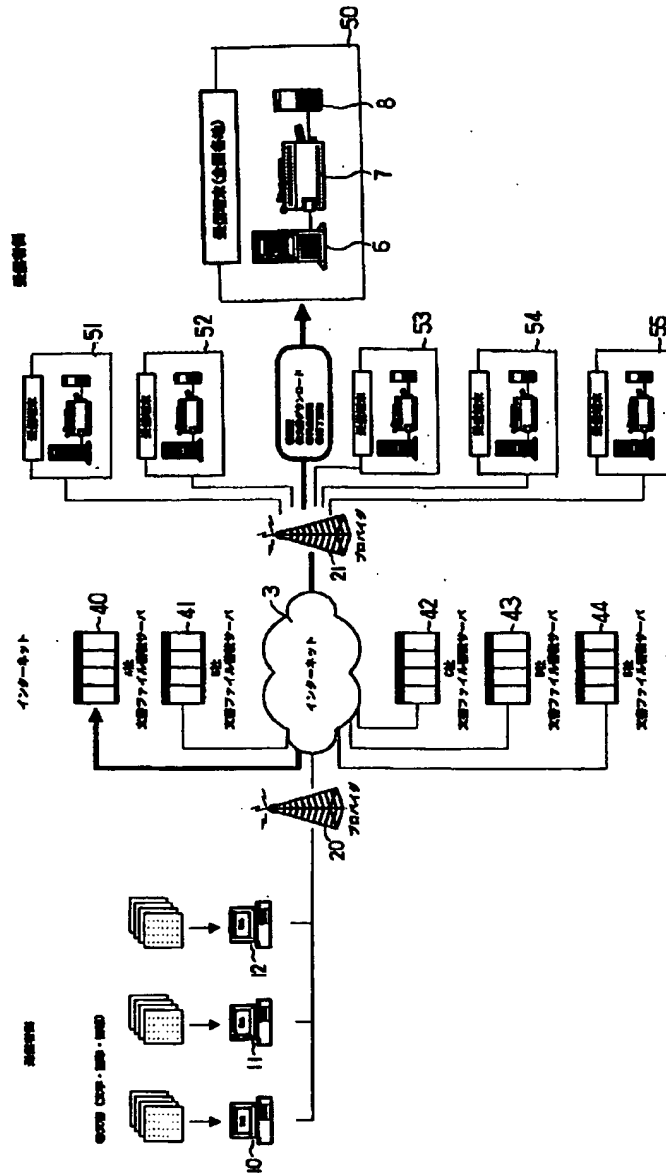
50-55・・・プリントステーション

6・・・インターネット情報受信端末

7・・・印刷機

8・・・料金徴集用機器

【図1】





【図2】

図2 a

## ①画面表示・印刷表示ドキュメント選択1

貴方の希望する書類を選択して下さい  
(以下は、無料です)

1. 学校案内	2. 試験情報
(以下は、有料です)	
3. 入学案内	4. 合格通知
5. その他の有料情報	

図2 b

## ②画面表示・印刷表示ドキュメント選択2

貴方の希望する入学願書は有料です。  
近くのプリントステーションの端末  
から以下のID番号とパスワードを  
入力してください。

1. ID番号	XXXXXX
2. パスワード	YYYYYY

図2 c

## ③画面表示・印刷表示ドキュメント選択3

印刷したい枚数と用紙の大きさを  
選択して下さい。

1. 印刷枚数	10枚
2. 印刷代	5000円
3. 装綴使用料	50円
4. 消費税	253円
合計	5303円

です。コインを投入して下さい。

【図5】

図5 a

## ①画面表示・印刷表示ドキュメント選択1

貴方の希望する旅行情報を選択して下さい

1. 北海道地区	2. 東北地区
3. 関東地区	4. 上・中部地区
5. 中部地区	6. 関西地区
7. 京都地区	8. 山陽地区
9. 四国地区	10. 九州地区
11. 沖縄地区	12. 海外

図5 b

## ②画面表示・印刷表示ドキュメント選択2

東北地方の観光ホテル・観光旅館一覧  
(希望の名前の上から、パネルを押して下さい)

1. 得意店
AAホテル・BBホテル・CCホテル
AB旅館・BC旅館・CD旅館
2. 映画館
EEホテル・FFホテル・GGホテル
EF旅館・FG旅館・GH旅館

図5 c

## ③画面表示・印刷表示ドキュメント選択3

予約を頂きまして有り難う御座いました。  
お支払い方法を確定させて頂きます。

1. 宿泊日払いを希望
2. 本日払い(クレジット)
3. 銀行・郵便局払い

【図3】

図3 a

## ①画面表示・印刷表示ドキュメント選択1

貴方の希望する書類を選択して下さい  
(以下は、無料です)

1. 学校案内	2. 一般情報
(以下は、有料です)	
3. 戸籍謄本	4. 戸籍抄本
5. 印鑑証明書	6. 納税証明書
7. 住民票	8. その他

図3 b

## ②画面表示・印刷表示ドキュメント選択2

貴方の希望する住民票は有料です。  
近くのプリントステーションの端末  
から以下のID番号とパスワードを  
入力してください。

1. ID番号	XXXXZZ
2. パスワード	YYYYZZ

図3 c

## ③画面表示・印刷表示ドキュメント選択3

印刷したい枚数と用紙の大きさを  
選択して下さい。

1. 印刷枚数	1枚
2. 印刷代	500円
3. 装綴使用料	50円
4. 消費税	28円
合計	578円

です。コインを投入して下さい。

【図4】

図4 a

## ①画面表示・印刷表示ドキュメント選択1

貴方の希望する書類を選択して下さい  
(以下は、一般の方も利用できます)

1. 会社案内	2. 一般情報
(以下は、社員のみ利用です)	
3. 営業部情報	4. 総務部情報
5. 管理部情報	6. その他部署

図4 b

## ②画面表示・印刷表示ドキュメント選択2

ご希望の書類は、当社社員しか利用  
できません。  
社員の方は、自己の番号を入力して  
下さい。

1. ID番号	XYZAA
2. パスワード	YZABC

図4 c

## ③画面表示・印刷表示ドキュメント選択3

印刷したい枚数と用紙の大きさを  
選択して下さい。

1. 印刷枚数	50枚
2. 装綴使用料	50円
4. 消費税	3円
合計	53円

です。コインを投入して下さい。

【図6】

図6 a

## ①送信通知画面

○送信名: 山田太郎  
○資料名: 映画・セザンヌ

---

○印刷番号: XXXXXX  
○パスワード: YYYYYY

---

○送信ファイル名: 参照

---

(人物名を指定して下さい)  
「送信」 「キャンセル」

図6 b

## ②受信通知画面

< 受信しました >

受信内容

○送信名: 山田太郎  
○資料名: 映画・セザンヌ

---

○印刷番号: XXXXXX  
○パスワード: YYYYYY

---

○送信ファイル名: ZZZZZ

## 【手続補正書】

【提出日】平成12年5月19日（2000. 5. 19）

## 【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0017

【補正方法】変更

【補正内容】

【0017】本発明の第7は、デジタル情報送信用インターネット端末からのデジタルデータをプリントステーションのサービス端末に直接送信するか、あるいはドキュメントサーバーに保管すると共に、第三者は、該プリントステーションのサービス端末に予め特定した番号を入力することにより必要なデジタルデータを、該サービス端末画面で開示、又は連動する印刷機により印刷することを特徴とするデジタル情報送信広域印刷方法である。

## 【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】変更

【補正内容】

【0030】さらに該ドキュメントサーバー2とインターネット接続されている1以上のプリントステーション（50-55）に設けられているIPアドレス付きサービス端末であるインターネット情報受信端末6は、プロバイダ20, 21を介して接続されているため、デジタルデータ送信者から送信されたデジタルデータの中から、目的とするデータを個別に前記インターネット情報受信端末6の画面上で検索でき、料金徴集用機器8であるコイン受領読取機や、各種カード類読取機で入金を受領されたことを確認した時点で、画面上での検索や印刷

指定することで印刷機7から目的の記事や論文を印刷できる機構となっている。

## 【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0033

【補正方法】変更

【補正内容】

【0033】あるいは、現金を持っていない顧客には、プリントステーション50を設置している店舗の店員が現金と引き換えに目的の印刷物を渡しても良いし、あるいは予め契約している顧客（団体客、個人客）には、月末の一括課金（請求）をするようインターネット情報受信端末6で操作できるようにしている。

## 【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0065

【補正方法】変更

【補正内容】

【0065】

【発明の効果】本発明は、デジタル情報送信用インターネット端末のプリンターを準備しなければ、所望のデータを第三者のデジタル情報送信用インターネット端末画面での表示や、あるいは印刷物として出力できなかったシステムを、第三者がデジタル情報送信用インターネット端末を所持することなく目的の学校資料、郵便局資料、会社案内、討議資料等の各種資料、地図、写真等を必要とする時、第三者の近くのプリントステーションに赴いて印刷、あるいはサービス端末画面上で目的のデータを入手することのできるようにした新規なデジタル情報送信広域印刷システム及びデジタル情報送信広域印刷方法である。

**This Page is Inserted by IFW Indexing and Scanning  
Operations and is not part of the Official Record**

**BEST AVAILABLE IMAGES**

Defective images within this document are accurate representations of the original documents submitted by the applicant.

Defects in the images include but are not limited to the items checked:

☐ BLACK BORDERS

☒ IMAGE CUT OFF AT TOP, BOTTOM OR SIDES

☒ FADED TEXT OR DRAWING

☐ BLURRED OR ILLEGIBLE TEXT OR DRAWING

☐ SKEWED/SLANTED IMAGES

☐ COLOR OR BLACK AND WHITE PHOTOGRAPHS

☐ GRAY SCALE DOCUMENTS

☒ LINES OR MARKS ON ORIGINAL DOCUMENT

☐ REFERENCE(S) OR EXHIBIT(S) SUBMITTED ARE POOR QUALITY

☐ OTHER: \_\_\_\_\_

**IMAGES ARE BEST AVAILABLE COPY.**

**As rescanning these documents will not correct the image problems checked, please do not report these problems to the IFW Image Problem Mailbox.**